

新成人を祝ってやろう 成人式 8月15日

明日の岩室村を担う若者たちのため、ことしも成人式を開催します。そして新成人を祝い、記念講演として「ネコババのいる町で」芥川賞受賞の快挙をなした村松町出身の滝沢氏を招き講演会を予定。中央の文化人にふれ、その考え方をキャッチできる素晴らしいチャンスです。皆さんからも成人式に参加していただき、新成人を祝福すると共にこの素晴らしい講演を受講ください。



ふれあいミニ運動会 10月 高齢者と保育園児が一緒に

長寿社会を楽しくそして豊かに生きるには、高齢者も積極的にスポーツに参加することも大切なことです。そして、スポーツを通じて園児とふれあいながら楽しい一日を過ごしてみませんか。プログラムも楽しい種目をたっぷり計画していますので、ぜひご参加ください。

山田達雄氏と教え子展 10月

山田達雄先生（和納7区）は、自己の才能とたゆまぬ学習、そして郷土の風土と自然に育かれた人で、二科会の大御所として現在も画に情熱を傾けています。山田先生は、大賞を受けても奢ることなく、そして多くの秀逸な教え子を育ててきました。今回はこの師弟たちの優れた作品を展示。皆さんからその美にふれてもらうと共に生涯学習の素晴らしさを満喫していただきます。



音楽に親しむ夕べ 10月26日(金)

村では、音楽水準を高めるため今年度グランドピアノを購入します。このピアノ演奏を中心にしてアットホーム的なコンサートを開催します。新進ピアニスト遠藤吉比古、早川文子の両氏、コーラスクラブの発表などもあるミニコンサートをご家族そろってお楽しみください。

佐渡の文弥人形を観て操る 10月 (共催 岩室村連合婦人会)

佐渡を代表する文弥人形は、県文化財の指定を受けた伝統芸能で、文弥浄瑠璃と説経人形芝居が結びついたものです。人形は一人で操りますが、その振りは美しく、きっと皆さんの目を楽しませてくれるはず。そして実際に手にして操ることもできるチャンスです。

郷土の鬼才三富與一遺作展 11月

郷土の生んだ鬼才三富與一（種曾出身）は、幼少年期から神童と称されていました。その後、中村不折の門下生となり修行し、「三富の鯉」と呼ばれるように鯉の絵を得意とし、静物、人物等の作品も多く残しました。戦後不運にも作品のいくつかは焼失しましたが、今回村内の愛蔵者の協力で、幻の名画を一挙に公開します。乞うご期待ください。

炉ばたに集まれ ー 民話の集いー 11月

村では「お杉とお松」など多くの伝説、民話など数多く語り伝えられてきました。これらの伝承話は、村の重要な文化でもあります。子どもが母親の口から話をせがむのは今も変わりません。そして母と子が睦み合い、創造的に生きようとするときにこの民話や伝説も欠せないものの一つです。ぜひ、そんな楽しい集いに参加してみませんか。

春～秋 『出会いたい、新しい自分に』

遊び、楽しみ、学ぶ生涯学習



生涯学習は、村民一人ひとりが充実した人生を求めて、いつでも、どこでも、だれもが自発的に生涯にわたって学習することです。そこで、ことは年令層を広くバラエティーに富んだプログラム「魅れ村の風土と文化」を設定いたしました。特色としては、①1つ1つが独立した事業である ②イベントと学習に大別できる一です。いつでも、どこでもだれもが参加できます。ことしの公民館は、遊び心が加味され、さらに内容充実し楽しさ満杯です。プログラムの実施要項などは、後日「公民館だより」でお知らせしますが、今号では一足早くその主なプログラムをご紹介します。

小さな村にオーケストラがやって来る 5月13日

岩室村ふれあいコンサート—群馬・岩中吹奏楽と共に



群馬交響楽団は、日本で1、2と言われる実力と歴史を誇るオーケストラ集団です。その歴史と名声は、映画「ここに泉あり」で知られています。昨年は生涯学習事業ニュータウンセミナーが主体となって招へい、岩中吹奏楽部と共に生の音楽の素晴らしさで聴衆を魅了したことは、皆さんの脳裏に鮮明に残っていることと思います。ことしは、なんとフルメンバー約70名が来村し岩中吹奏楽部と共演します。ぜひ、ご来場ください。

会場 村民体育館 入場料 家族券 2,500円個人券 1,500円中高生 1,000円 時間 午後1時30分開演

村の石地藏と仏像画展 本間寿美子展 5月11日～31日

村の路傍や寺には、微笑み、呻吟する地藏様、仏像がたくさんあります。これらの魂の苦吟、煩惱、生きる喜びを、父の故郷に魅せられた娘が描き続けました。仏を描いて、清々しくにこやかに、また、きわめて人間的な姿形でもあります。今回は、そんな仏たちが展示の主人公です。ぜひ、この機会にこんな主人公たちと対話してみませんか。場所 岩室村公民館ロビー

幻の「岩室情話」映画鑑賞会 5月19日 約40年ぶりに発見された幻のフィルム映写会です

昭和27年頃、岩室温泉街を舞台にして映画撮影が行われたフィルムが、約40年ぶりに発見されました。この映画は、岩室芸妓初龍の運命をメインに、当時の温泉街の街並、木橋の矢川橋そして間瀬海岸の情景なども収録されています。それに、若き日のあなたの顔も出てくるのでは!?—主演羽鳥敏子、高田稔、三木のり平、小唄勝太郎 主題歌菊地彰子
期日 5月19日(土) 岩室公会堂午後1時30分 公民館講堂午後7時30分

長寿社会を美しく生きる、講演会 8月7日

私たちの村も今高齢者社会を迎えようとしています。あなただっていつまでも若くありません。そこで、長寿社会を美しく、楽しく生きるにはどうしたらよいのでしょうか。そんなヒントを求めて開講します。ぜひ、ご参加を!